

# リサイクルは一石三鳥 廃棄物交換事業にご協力を

廃棄物の再資源化(リサイクル)が進めば、資源の節約になるばかりでなく廃棄物の減量につながり、さらには環境の保全にも役立ち、まさに一石三鳥です。

リサイクルの方法は、物質回収型とエネルギー回収型に大別されますが、前者は廃棄物を処理加工し、その品質を変えることによって、再び「モノ」に作り変える場合(肥料・飼料・再生品の原料・中和剤等)をいい、エネルギー回収型はその廃棄物を焼却又は燃料として使用し熱エネルギーに転換する方法が考えられます。

県では産業廃棄物の減量化を目的に廃棄物の交換制度を昭和55年度に創設し、有効利用が可能な廃棄物を資源として活用を図る事業を推めています。

あなたの事業所の産業廃棄物を有効に

利用し、また適正に処理するためにご協力をお願いします。

※詳しいことは長門保健所へおたずねください。 ☎②-2811

なお、昨年度の実績は次のとおりです。

廃棄物の種類	取引件数	利用用途
汚でい(無機)	3	窯業原料
”(廃活性炭)	1	燃料
廃プラスチック	42	再生製品原料
木くず	8	燃料、粉碎後敷ワラ代り
廃アルカリ	2	中和剤
計	56	—

(取引量 約12,500 t)

## 56年度 行政書士試験の実施

◇試験日時 10月18日(日)

9:00~12:30

◇試験場所

山口県大手町9番6号 山口県社会福祉会館

◇受験資格

行政書士法第3条各1号の1に該当する者であること。ただし、同法第5条各号の1に該当する者は、受験できない。

◇願書の受付期日

9月25日(金)まで(郵送の場合は当日消印有効)

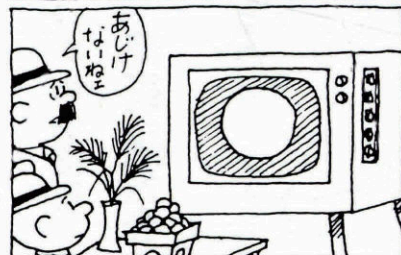
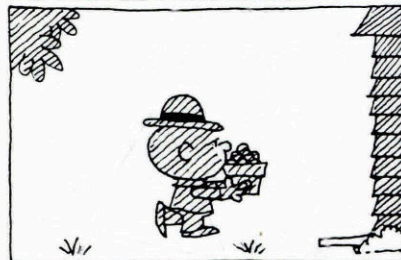
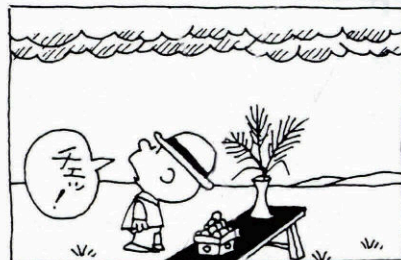
◇願書の提出先

山口市滝町1番1号(〒753) 山口市総務部地方課へ。

※詳しくは県総務部地方課へおたずねください。

☎(山口)22-3111

### ほのぼの家族 伊田公彦



## 9月1日は

### 防災の日です

よく知られた「地震、雷、火事、親父」を、今日流に「地震、台風、火事、津波」などという人もいるようですが、それはともかく地震の恐ろしさは昔も今も変わりません。

日本は世界の地震の一〇%を引き受けているといわれるほど地震の多い国です。体で感じることでできる「有感地震」は、一年間に千件前後発生しています。

九月一日は「防災の日」です。大正十二年九月一日の関東大震災にちなんで、昭和三十五年に設けられたもので災害についての認識を深め常にその心構えを怠ることなく、いざという時に備えようというものです。

### あなたの家のブロックべいは大丈夫ですか

昭和五十三年六月に起こった「宮城県沖地震」で、倒れたブロックべいが多い人命を奪ったことは、まだ記憶に新しいことです。プライベートを守り、防犯にも役立つべいが、なぜ、一瞬のうちに恐ろしい凶器になってしまったのか、その後の調査では、基礎部分に鉄筋がなかったなど「ずさんなつくり」が指摘されています。

このような惨事を防止するため、建築基

準法では、ブロックべいの高さ、つくり方などについて規定を設けています。ブロックべいをつくるときは、この規定によらなければならぬことはもちろん、すでにあるブロックべいでも、正しく工事がされていないと思われるものや、古くてもガタついている場合は早目に専門家の点検を受け、必要に応じて補強しておきましょう。

## 9月10日は下水道促進デー ～下水道のばして住みよいまちづくり～

9月10日は下水道促進デーです。

下水道につなぎましょう。

下水道は清潔なまちづくりをし、みなさんの快適な生活を支えています。処理区域内で、トイレの水洗化、家庭排水のつなぎこみがまだの家庭では、一日も早く

◇市の下水道普及状況◇

整備面積 139ヘクタール  
整備人口 10,700人